

中山間地等の集落散在地域における地震防災対策に関する検討会」 提言概要

国土面積の約7割、人口の約1割を占める中山間地
中山間地の地震対策の重要性
 新潟県中越地震で、中山間地の集落散在地域の地震災害に特有の課題が顕在化
孤立集落対策を中心に検討

孤立集落全国調査 (内閣府、H17.8)によると・・・

- ・ 孤立可能性のある集落は約**1万7千**集落
- ・ 孤立への備えは**不十分**
 - ・ 衛星携帯電話の整備 **約 2%**
 - ・ ヘリコプターの駐機スペース有 **約 17%**
 - ・ 水・食料等の備蓄 **約 5%**
 - ・ 集落内の避難施設の耐震性 **約 15%**

実施すべき対策

孤立集落対策

1. 孤立集落と外部との通信の確保
 非常用電源の確保、使用方法の習熟
 集落と市町村間の通信確保
 ・ 衛星携帯電話、地域防災無線、
 公衆電話、地域公共ネットワーク等
 防災関連施設の耐震補強

2. 物資供給、救助活動
 孤立集落の被災状況、ニーズの適切な把握
 ヘリコプターの有効活用 (ヘリポートの指定等)
 ヘリコプターの夜間離着陸設備の整備
 バイク等の確保

3. 孤立に強い集落づくり - 備蓄の推進 -
 水、食料、医薬品、救出用具、簡易トイレ等の備蓄 (公的備蓄や各家庭での備蓄)
 避難施設の確保・整備、耐震化、地盤の補強

4. 道路・ライフライン等寸断への対応
 道路寸断情報の迅速な収集・共有
 ライフライン等の早期復旧対策の充実
 防災情報共有プラットフォームの活用
 緊急輸送道路の整備
 河道閉塞への対応

5. 津波に伴う孤立集落対策
 津波ハザードマップ等による孤立可能性のある集落・地域の特定
 緊急輸送道路の確保、漂流物軽減対策の実施

避難生活に関する対策

1. 災害時要援護者の避難生活
 災害時要援護者に対する支援
 ・ 情報伝達体制の整備、要援護者の情報の共有
 旅館、ホテルの避難所としての利用の周知
 生活不活発病の介護専門家への理解促進
 介護提供体制の充実

2. 防犯対策
 住民不在区における防犯パトロール強化
 アクセス道路での検問の早期開始

その他の事項

周辺市町村相互の広域連携強化
 住民への啓発
 市町村合併に際しての防災力の向上

赤字 : 直ちに実施すべき事項
青字 : 今後対策を進めていくべき事項

今後の方針

地方公共団体において、孤立するおそれのある集落の実態についてさらに把握
 孤立集落対策について、具体的な対策 (情報通信手段の確保、救助・救援体制、自立のための備蓄等)を、
 地域防災計画に明記・推進